

【NEWS RELEASE】

2021年10月29日

各 位

株式会社三井住友銀行
三井住友ファイナンス&リース株式会社中国市場におけるサステナビリティ・リンク・ローン（「SLL」）の取扱開始および
上海三井住友総合融資租賃有限公司とのSLL契約締結について

株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、中国現地法人である三井住友銀行（中国）有限公司（社長：垣内 隆、以下「SMCCN」）において、お客さまのESG/ SDGsへの取組サポートを目的として、中国市場にてサステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」）の取扱を開始しました。

この度第一号として、三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜）の中国法人の一つである上海三井住友総合融資租賃有限公司（董事長：末廣 峰生、以下「SMFL上海」）と2021年10月29日付でSLL契約を締結いたしました。

SLL は、借り手の ESG 戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。本件では SPTs 達成への動機付けとして、SPTs 達成時に SMCCN より調達する貸出条件が優遇される設定となっております。

尚、本件は、Loan Market Association (LMA (※1))、Loan Syndications Trading Association (LSTA (※2)) 及びAsia Pacific Loan Market Association (APLMA (※3)) が公表する国際的な指針「サステナビリティ・リンク・ローン原則 (Sustainability Linked Loan Principles、以下「SLL原則」)」に基づき、中国オンショア市場において、第三者機関からの認証を取得するSLLとなります。

三井住友銀行及び SMCCN では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成に積極的に貢献してまいります。

以 上

(ご参考：SLL契約のKPI/SPTsについて)

SMFL上海のESG戦略の中で、特に環境・社会分野への取組拡大への貢献を目指し、以下3つのKPIとSPTsを設定いたしました。

(KPI1) 太陽光パネルリース事業における発電容量 (SPT：第1期1MW、第2期3MW)

当社が中国において展開を開始する太陽光パネルリース事業の拡大を目指し、クリーンエネルギーの普及に貢献します。当社本業のリース業を活用し環境便益をもたらす観点から当社事業の持続可能性にも貢献し、且つクリーンエネルギーを推進する中国地域社会にも貢献します。

(KPI2) 全体の契約数に対する電子契約数の割合 (SPT：第1期5%、第2期15%)

当社のマテリアリティ (デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進) に倣い、電子契約システムの開発・導入を目指します。その効果として紙契約の削減による環境便益が見込める他、電子化・簡略化によって書面・押印・対人手順の削減を達成、新型コロナウイルス感染症が拡大する現状にもマッチし、持続可能なビジネスの推進にも貢献します。

(KPI3) 紙の使用量/購入枚数ベース (SPT：第1期5%削減、第2期10%削減)

先述の電子契約の普及や自助努力により、当社全体での紙資源使用量の削減を目指します。直接的に環境便益をもたらすだけでなく、従業員一人一人に資源の有効活用への意識を植え付け、SDGsの達成に向けた従業員教育と社内風土の醸成にも貢献します。

上記SPTsは、初期測定期間 (2020/9~2021/8) を基準とし、第1期 (2021/9~2022/8) 、第2期 (2022/9~2023/8) と每期実績に応じて達成状況を判定されます。

KPI・SPTsの設定の妥当性、毎期の達成状況の判定の妥当性について、安永華明会計事務所特殊普通合夥 (※4) よりSLL原則に基づいた第三者認証を取得した上で運営してまいります。

(※1) Loan Market Association (LMA)

ロンドンを本部とし、1996年に設立されました。ヨーロッパ、中東、アフリカ地域のローン市場の拡大等を推進することを目的とし、SLL原則等を制定・公表しています。65カ国以上の約750の金融機関が加盟しており、三井住友銀行も加盟しています。

(※2) Loan Syndications and Trading Association (LSTA)

ニューヨークに本社を置く米国のローン業界団体 LSTA は、1995年以来、米国のシンジケートローン市場の提唱を牽引しており、全てのローン市場参加者間の協力と調整、公正で公平な市場原則を促進し、企業ローンのアセットに対する投資化の信頼に努めています。三井住友銀行も加盟しています。

(※3) Asia Pacific Loan Market Association (APLMA)

香港に本社を置き、1998年に設立された APLMA は、アジア太平洋地域シンジケートローン市場で活動する機関を代表する非営利業界団体です。三井住友銀行も加盟しています。

(※4) 安永華明会計事務所 (特殊普通合夥)

ロンドンに本社を置き、150カ国・700都市超の拠点網を持ち、世界四大会計事務所・コンサルティングファームの一角を占める Ernst & Young の中国法人として、1992年9月設立。中国国内だけで21都市に展開する国内最大級のコンサルティングファームです。